

ママのこもりうた★

「ホームスタート・みさと」からのおたより2021. 1. 12発行



明けまして おめでとうございます。



昨年2020年を表わす漢字は「密」でした。(京都市清水寺で発表)新型コロナウイルス感染予防として「密閉、密集、密接」を避ける事が、すぐに思い浮かびます。しかし、逆に大切な人との関係が密接、親密になるという意味も考えられます。人と人とのつながり、信頼関係、これは、ホームスタート活動の原点です。新型コロナウイルス感染が終息し子育て家庭に安心して、ホームスタートを利用していただけると願っています。



ホームスタートは家庭訪問型の子育て支援です。研修を受けた先輩ママが未就学児のいるあなたのお宅に伺います。週に1回、2時間程度ママとお子さんと一緒に過ごします。1回の申し込みで4回利用することができます。「子供の健診や予防接種に一緒に行ってほしい」「年子で大変!」「ずっと子どもと2人きり…たまには大人の人と話がしたい…」など、ママの“困った”を“一緒に”解決します!

また、新たな活動としてホームスタート産前産後支援事業を実施しています。

いつでもお気軽にご相談下さい。

ご利用は無料です。



・・・福島県「子どもの心とからだの健康に関する講演会」に参加して・・・

昨年の11月に行われました「親子の自己肯定感を育む支援」の講演会にホームビジター(研修を受けた子育て経験のあるボランティア)さんは、利用者の方が子育てに前向きになれるようなサポートができるように、研修会に参加してきました。参加されたホームビジターさんは、熱心に講義を受けていました。講師には桜の聖母短期大学の長谷川美香先生でした。

参加されたビジターさんの感想

- ・講師の先生自身が子育て中で、実践がともなっていることもありわかり易かった。
- ・自己肯定感を育むために「ほめる事」や「方向づけ」等が大切だということを学ぶことができた。
- ・時間の経つのが早く感じられた講演会で、先生の話に引き込まれた。また、共感、肯定感を忘れないようにしたいと思った。

※ このような子育てに関する研修会を受ける機会がありましたら、お母さん方も是非一緒に参加しませんか!



~~~~ママにチュ!~~~~

絵本「いないいないばあ」を知っていますか? 生まれて初めて赤ちゃんに与える絵本「ファーストブック」の定番として世代を超えて読み継がれています。顔を隠した熊や猫が、ページをめくると「ばあ」と顔をだして現われる この「いないいないばあ」の絵本が、国内初発行部数が700万部突破したそうです。童心社の酒井会長は、「赤ちゃんが『自分が愛されている』というところを感じる事ができる絵本。これからの時代も赤ちゃんに寄り添う本として読み継がれて欲しい」と新聞に掲載されていました。是非、子供さんに読んであげるといいですね。(2020、11、24 福島民報記事より)

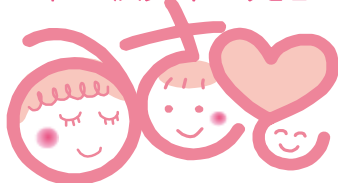


絵本累計発行部数ベスト10

1. 701万部	いないいないばあ	童心社
2. 533万部	ぐりとぐら	福音館
3. 420万部	はらぺこあおむし	偕成社
4. 333万部	しろくまちゃんのほっとけーき	こぐま社
5. 322万部	てぶくろ	福音館
6. 318万部	ねないこだれだ	福音館
7. 316万部	おおきなかぶ	福音館
8. 308万部	だるまさんがころんだ	ブロンズ新社
9. 304万部	ぐりとぐらのおきやくさま	福音館
10. 295万部	じゃあじゃあびりびり	偕成社

【ミリオンぶっく 2020】

ホームスタート・みさと



●申込み・お問合せ ホームスタート・みさと

携帯電話：080-8219-3314

携帯メール：npo-pocket@docomo.ne.jp

HPアドレス <http://misato-pocket.jimdo.com/>

